

平成 28 年度第 2 回広島県 FM 連絡会議 開催報告

広島県 FM 連絡会議代表幹事：広島県

平成 28 年度第 2 回の広島県 FM 連絡会議（自治体等 FM 連絡会議広島県地域会）を、平成 28 年 10 月 14 日に広島県呉市役所において開催しました。当日は、広島県内 18 自治体から合計 50 名が参加しました。

前半では、浜松市産業部エネルギー政策課の松野様から、「公共施設等総合管理計画を進めるための FM 手法と具体例～浜松市における資産経営の取組みから～」と題して、浜松市の具体的な事例から環境整備、その工程、総論賛成・各論反対への対応、出口の解決策など先進的な浜松市の取組について、御講演をいただきました。

後半では、7 月 14～15 日に鳥取市で開催された自治体等 FM 連絡会議の報告を広島県が行い、その後、平成 27 年 12 月に完成した呉市新庁舎を見学し、呉市企画部企画課の川本課長から、新庁舎の建設に当たった取組について、「トータルライフコストを念頭に置いた庁舎建設」と題して、事例発表していただきました。

続いて、意見交換会においては、公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画の進捗状況やその計画の進め方、施設の複合化・多機能化の取組事例、公共施設包括管理業務などについて、自治体間での意見交換や、前半に引き続き御参加いただいた講師の方や当会議のアドバイザーとして御参加いただいた一般財団法人建築保全センターの池澤様から、それぞれの自治体が抱える課題の解決の方向性について、アドバイスをいただきました。

最後に、幹事の改選を行い、来年度の幹事は、現在の幹事である広島市、呉市、廿日市市、広島県が再任することを決定し、会議を閉会いたしました。

今回の連絡会議は、平成 26 年度に設置し、5 回目となりますが、初めて施設見学を行うなど、盛りだくさんの内容となりました。次回以降も、この会議での情報交換・意見交換を通して各自治体が結びつきを深め、これからの課題を克服し、広島県全体でのファシリティマネジメントのレベルアップが図られるよう、工夫していきたいと考えておりますので、今後とも皆様の御協力をお願いします。

